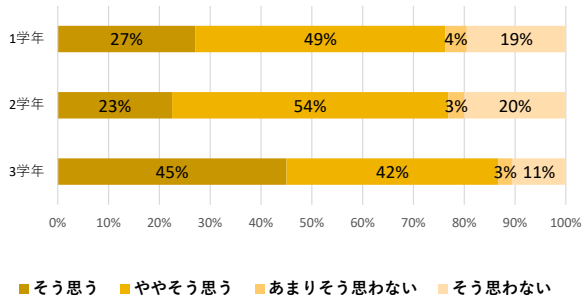
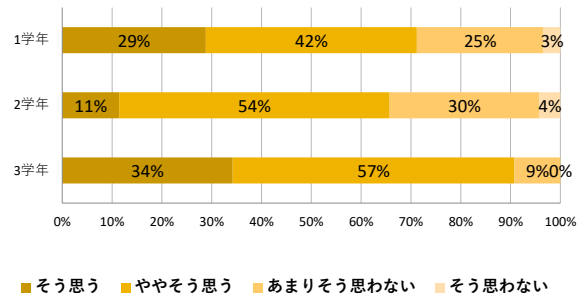


令和5年度 生徒・保護者アンケート集計結果

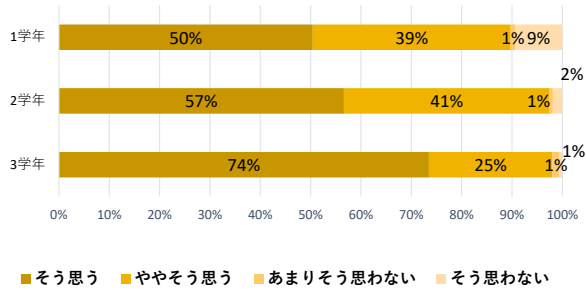
(1)あなたは、自分の将来に前向きな希望をもって生活していますか



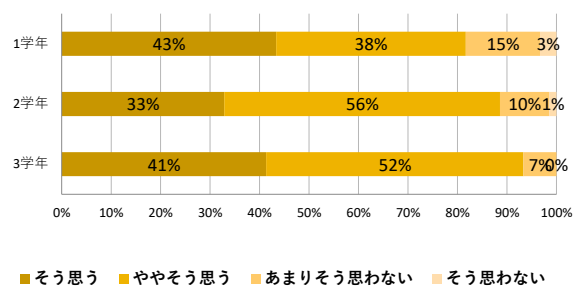
(1)お父さんは、自分の将来に前向きな希望を持って生活している



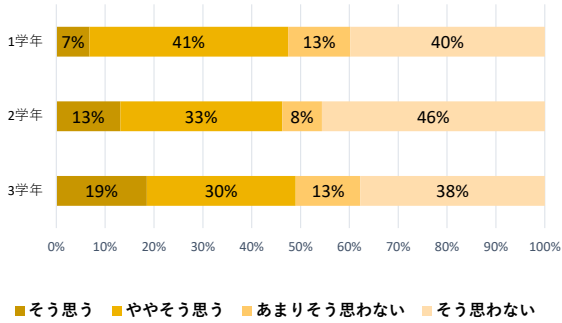
(2)あなたは、他者との関わり・つながりを大切にしようと意識して生活していますか



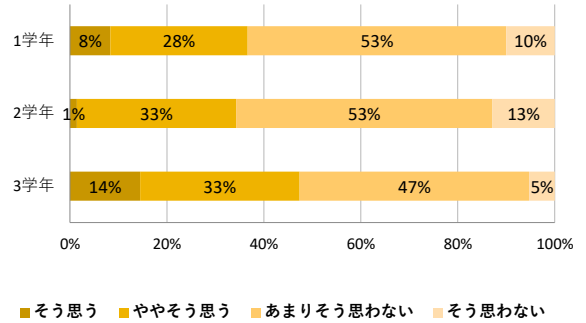
(2)お父さんは、他者との関わり・つながりを大切にしようと意識して生活している



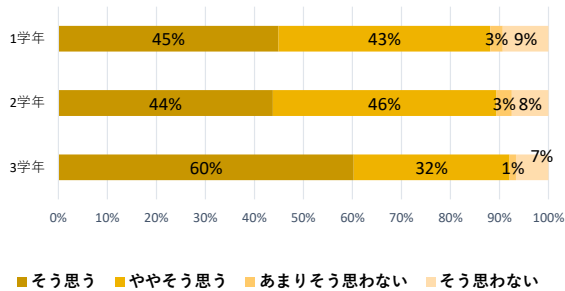
(3)あなたは、地域で行われている行事に参加し、交流を図ろうとしていますか



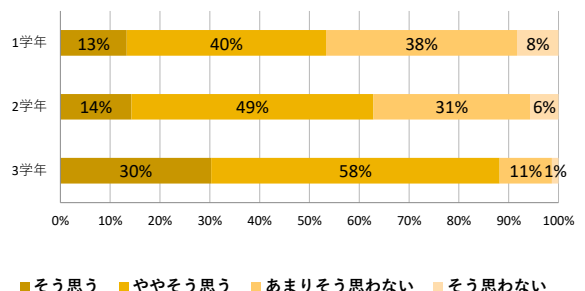
(3)お父さんは、地域で行われている行事に参加し、交流を図ろうとしている



(4)あなたは、自分づくり教育（高校調べ、職場体験活動、職業講話、ファイナンスパーク等）の学習を通して、将来に向けての意識が向上しましたか



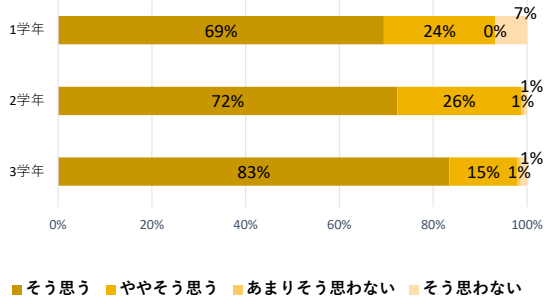
(4)お父さんは、自分づくり教育（高校調べ、職場体験活動、職業講話、ファイナンスパーク等）の学習を通して、将来に向けての意識が向上している



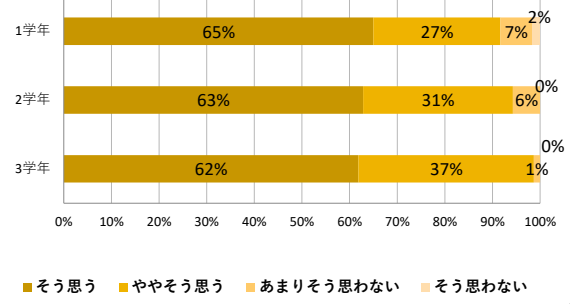
重点目標1「他者や地域との関わり・つながりを大切に、習得した知識や技能を大切にしながら、協力してものごとに取り組む力の育成」

自分の将来に向けて希望を持って生活している生徒の割合が全校で80%と増加している。保護者も同様に将来に向けての意識が向上していると感じている。今年度も総合的な学習の時間において、将来の自分を見通す進路学習を充実させてきた結果であると思われる。一方で、地域の行事に関わる機会が少ないことが課題である。地域の行事をPRし、ボランティアを募るなど、地域一体となった取組が必要である。

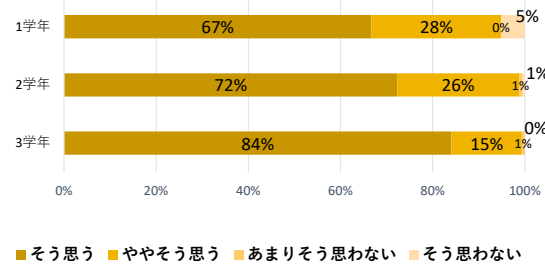
(5)あなたは、友人との良好な関係を構築しようと意識して生活していますか



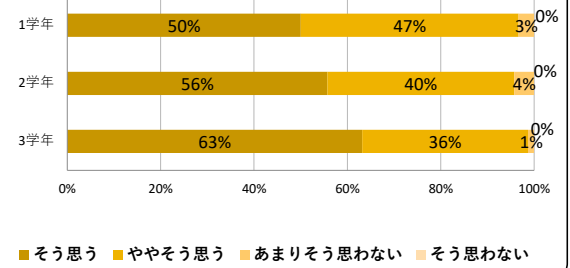
(5)お子さんは、友人との良好な関係を構築しようと意識して生活している



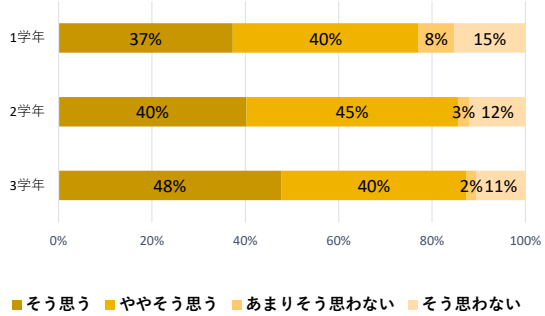
(6)あなたは、自分や周りの人を大切にしようとして意識して生活していますか



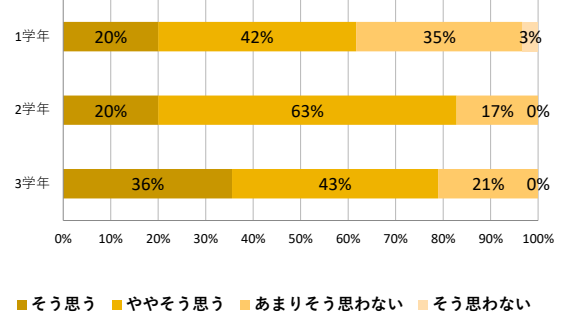
(6)お子さんは、自分や周りの人を大切にしようとする心が育っている



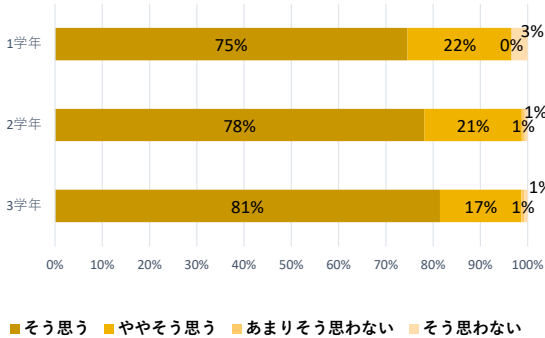
(7)あなたは、自分の気持ちや考えを他者に伝えようとしていますか



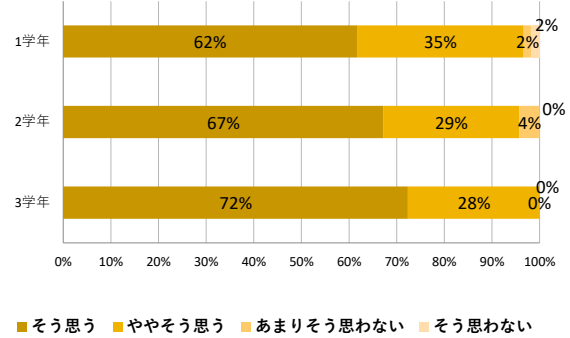
(7)お子さんは、自分の気持ちや考えを他者に伝えようとする姿勢が育っている



(8)あなたは、自分や他者の命を大切にしようとして意識して生活していますか

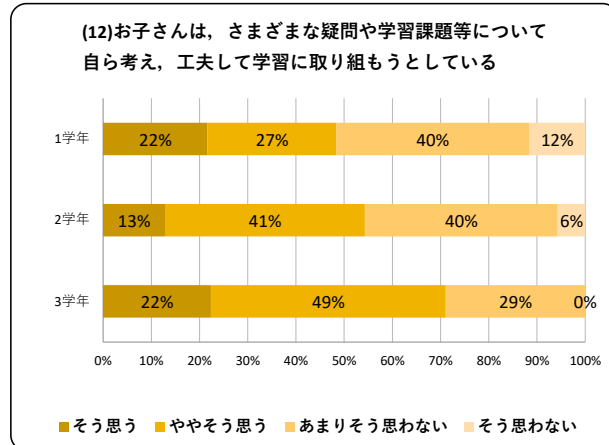
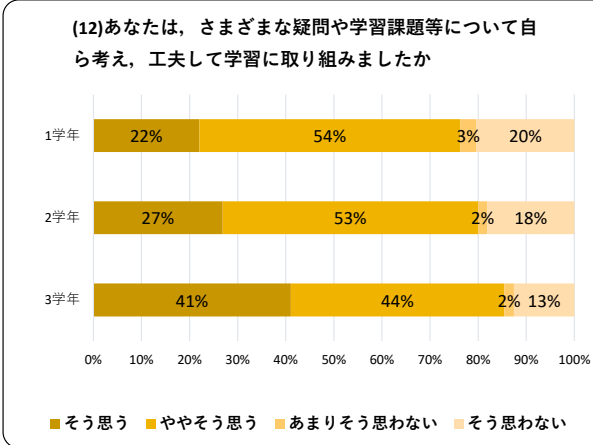
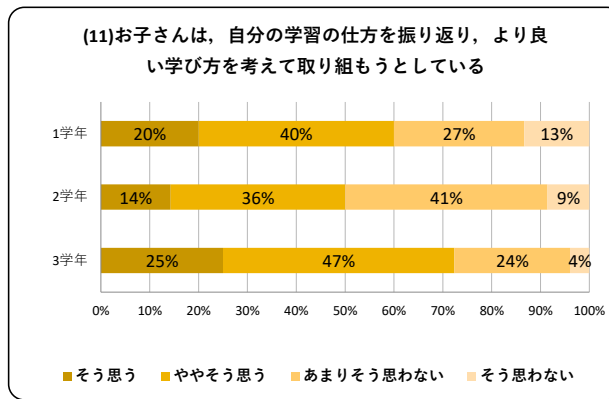
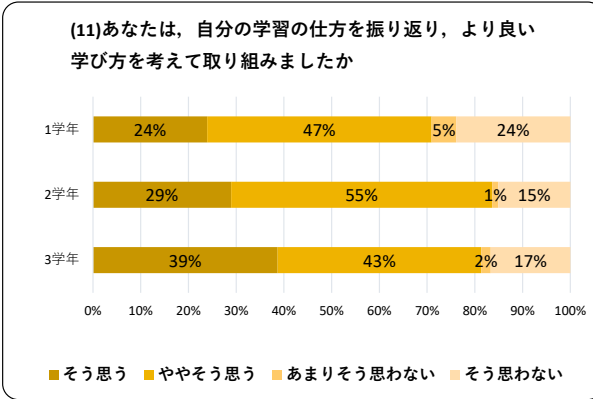
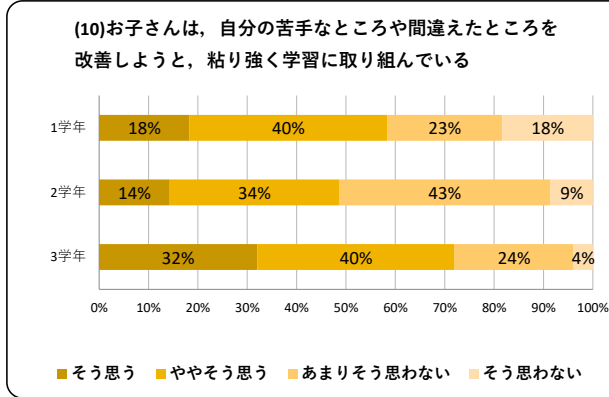
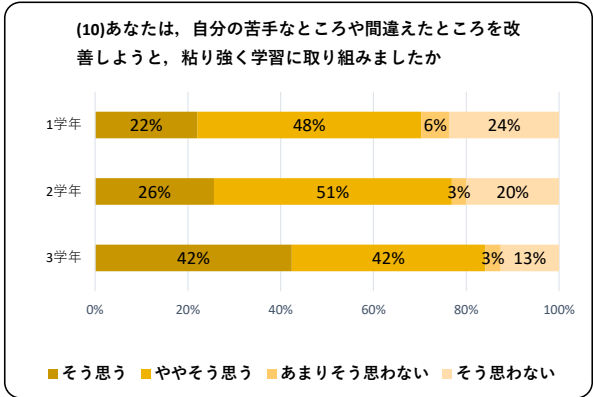
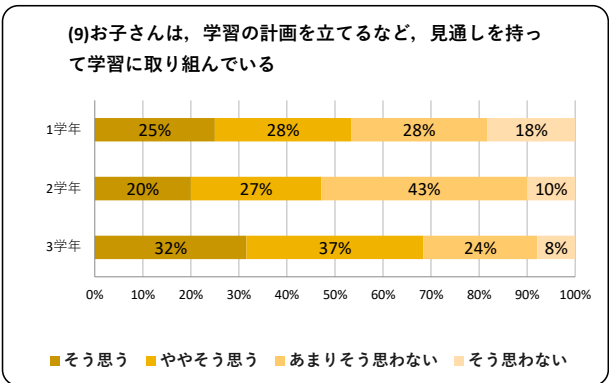
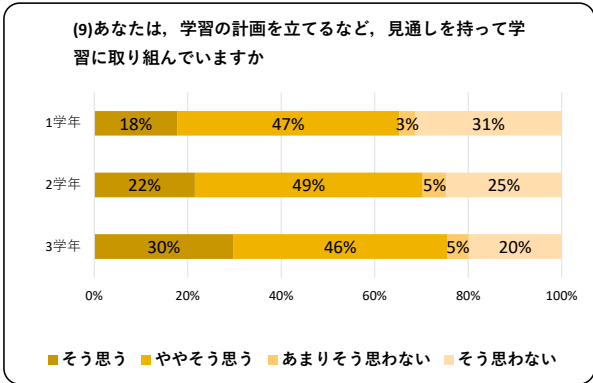


(8)お子さんは、自分や他者の命を大切にしようとする心が育っている



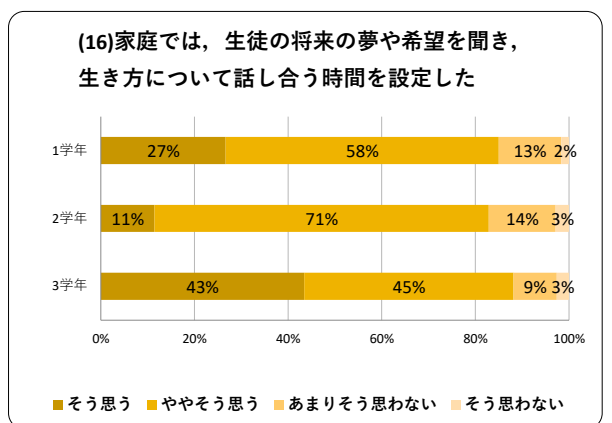
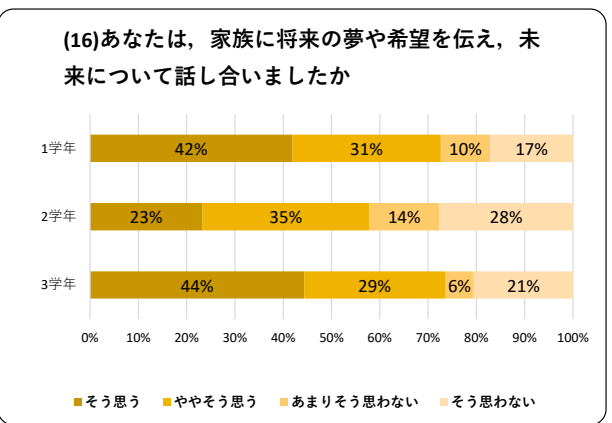
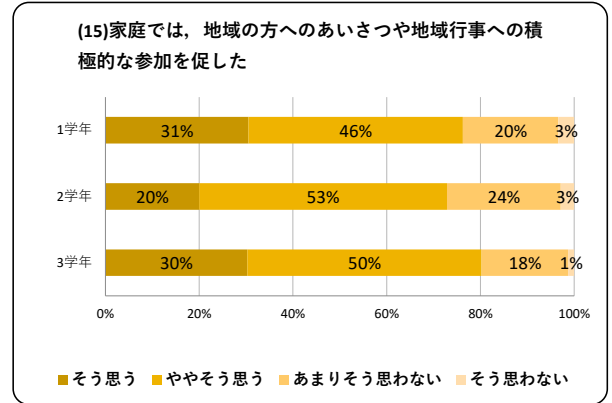
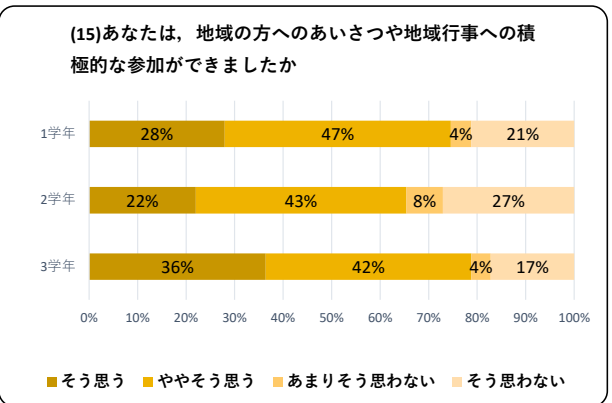
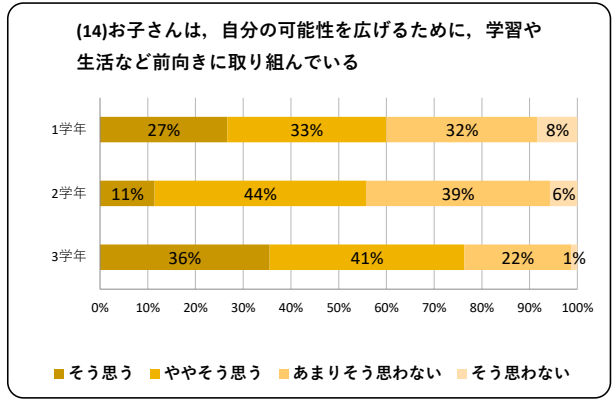
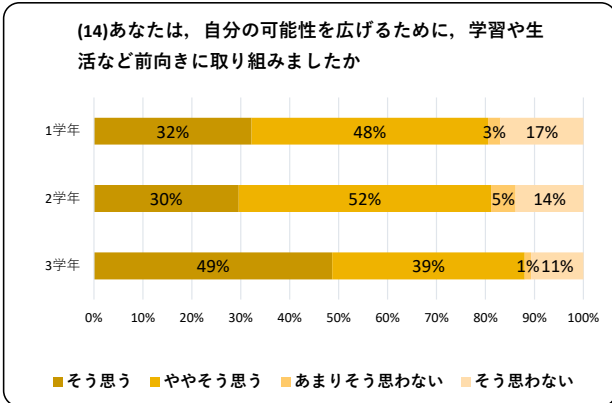
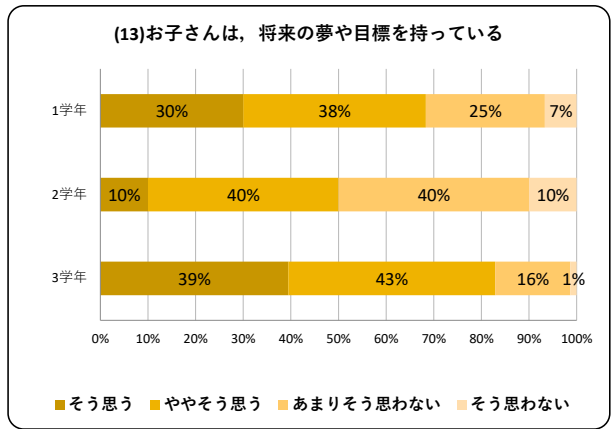
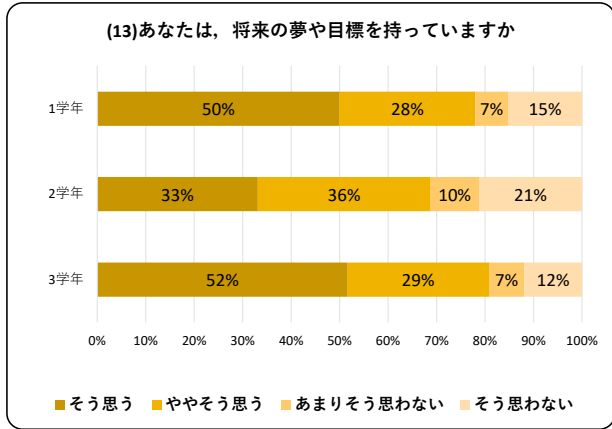
重点目標2「自分の気持ちや考えを伝えるとともに、他者の気持ちや考えを尊重し、積極的にコミュニケーションを行う力の育成」

友人関係を良好にしようと考えている生徒、さらに周りの人を大切にしようと考えている生徒の割合は全ての学年で90%を超え、優しい心を持っている生徒が多い。一方で自分の気持ちを他者に伝えることに自信がない生徒も見られるため、授業や体験活動を通して、自分の考えや意見を相手に伝える場面は来年度も積極的に取り入れていく。



重点目標3「自らの学習に見通しを持ち、自己調整を行いながら粘り強く取り組む態度の育成」

学習課題に対して粘り強く取り組んでいる生徒は全学年で78%、また解決に向けて自ら考え、工夫している生徒は全学年で81%であった。分からない問題に対してあきらめることなく解答しようとする生徒が多く、各学年とも集中して授業に臨んでいる。今後、ICT機器や、学習ソフトを活用した取組を積極的に進めながら、自分の学習方法を振り返り、どのように学習していくかといった見通しも合わせて指導し、自主的に学習に取り組む生徒を育成していく。



重点目標4「将来の目標の実現を見据えて、よりよい生き方を探求する生徒の育成」

生徒の将来の夢や希望について、話し合う時間を設定した家庭は85%と非常に高い結果となった。やはり、家庭においても「将来の夢」という共通の話題で会話をすることによって、認められ励まされる機会が増え、自信につながるため、今後も将来の夢を見通した生徒指導を継続させていきたい。